

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	喫茶サービス活動を通じた地域活動への参加・交流			
申請大学・高校等名	大学及び 高校等名	兵庫県立阪神特別支援学校分教室		
	活動 グループ名	WORK(喫茶サービス)	参加学生 等人数	30人
指導責任者名 及び連絡先	学部・学科等 名称	普通科職業コース		
	責任者氏名	村田 敦子	連絡先 電話番号	
	E-mail			
協働する市民活動団 体及び代表者名	団体名	時友団地連合会		
	代表者氏名	木村 盛一	連絡先 電話番号	
	E-mail			
教育・研究活動 目標	(1) 喫茶サービス活動を通して、地域との交流を深め、接客技能と社会性の向上を図り、就労意欲等を高めることで地域福祉活動を担う人材を育成する。 (2) 地域や高齢者の方々とふれ合う機会を設けることでシチズンシップ、コミュニケーション能力の向上を図り、ボランティア精神・自己効力感を養う。 (3) 尼崎市、阪神特別支援学校分教室、時友団地自治会、尼崎市福祉協議会、武庫地区振興センター等が武庫地域を支えるネットワークを構築し、武庫地区全体の更なる活性化を図る。 (4) 喫茶活動を通じて、住民同士、また、生徒と住民間で、ゆるやかな見守りの場とし、地域住民にとっての安心につなげる。			
活動内容及び 実績、評価	別添のとおり			

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。

尼崎市支え合いを育む人づくり 支援事業報告

兵庫県立阪神特別支援学校分教室



01 | 分教室について

- 豆 2015年4月、兵庫県内3校目の分教室として、
兵庫県立武庫荘総合高等学校内に併設。
普通科職業コースとして、卒業後に就労することを
目的とした生徒が入学する。
- 豆 週2日、就労意欲や就労技能を目的としたWORK(ワーク)の授業を
設定し、ビルメンテナンス、食品加工、ものづくり、喫茶サービスなど
に取り組む。

02 | WORK喫茶サービスの目的



豆 接客技能

正しい言葉遣い、あいさつ、姿勢、身だしなみなど、社会人としてのマナーや就労に必要な技能を養う。

豆 コミュニケーション能力・協働する力の育成

報告・連絡・相談の力を養い、また仕事を分担する力を養う。

豆 職業観

接客を通してサービス業の仕事を知り、自己理解に繋げる力を養う。

03 | 学校現場での授業の課題



豆 授業と就労現場の環境が異なり、就労意欲や職業観に 結び付きにくい。

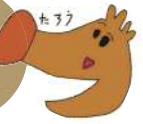
豆 習得した技能を発揮し、自己肯定感の育成や更なる学習意欲、 就労意欲へと繋げていきたい。



尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業に参画

2018年10月 TARO COFFEE開店

04 | 株式会社ヒロコーヒー様の技術提供



豆 自社工房で製造から販売までを行う。

珈琲を媒体にホスピタリティ(おもてなし)を追求し、徹底した商品・店内環境・接客技能を提供し続けることで、リピーターが多い。
最近ではめずらしいフルサービスの店舗運営をしている。

豆 分教室では焙煎豆を使用させていただいて
いるほか、年に数回出前講座として接客の
マナーについて教えていただいている。



05 | ヒロコーヒー様による出前授業の内容



1年 ヒロコーヒー伊丹いながわ店にて
工場見学・接客の学習



2年 コーヒーセミナー(抽出の実践と試飲)



3年 集会所にて接客技能実践



06 | 今年度の出張喫茶実績



実施時期: 令和4年5月末～令和5年2月

火・金曜日午後1:30～2:30

月2～4回

実施回数: 25回

座席数: 16席

平均来客数: 14名

(最小来客数2名、最大来客数23名)



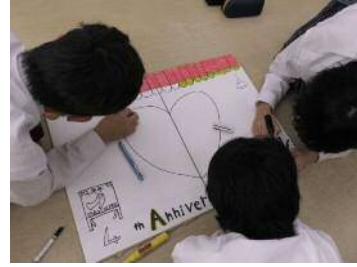
07 | 今年度の出張喫茶の主な取り組み



地域の行事などに参加



「お店づくり」の視点



ブログ等広報の充実



尼崎市の発行する地域情報誌
「あまナビ」
「尼崎市シニア元気UPパンフレット」



08 | お客様の声

※11月～12月でアンケート実施、のべ55名回答



豆 本日はどちらからお越しですか？



豆 来店された回数を教えてください。

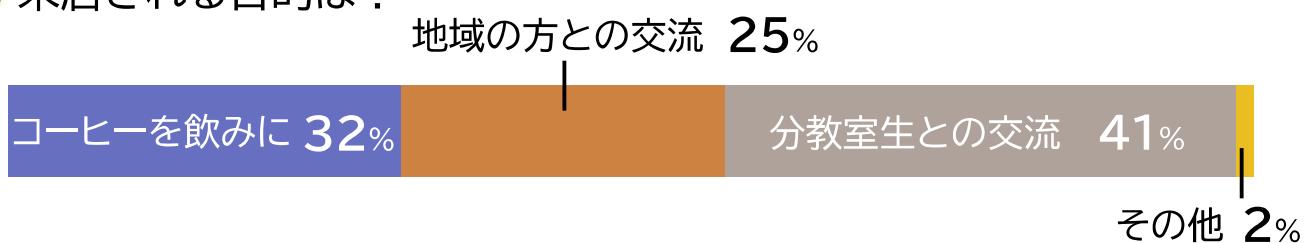


08 | お客様の声

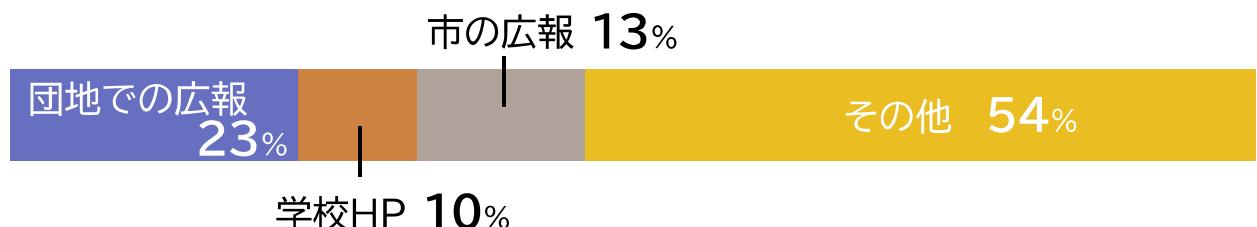
※11月～12月でアンケート実施、のべ55名回答



豆 来店される目的は？



豆 来店されたきっかけは？

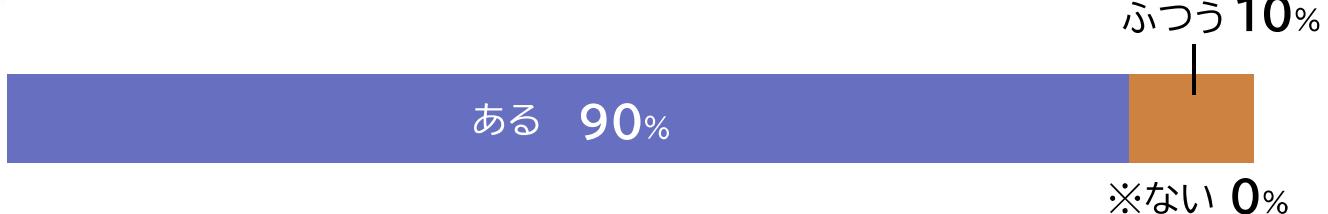


08 | お客様の声

※11月～12月でアンケート実施、のべ55名回答



.beans 生徒の接客技能はいかがですか？（丁寧さ）



.beans 生徒の接客技能はいかがですか？（声）

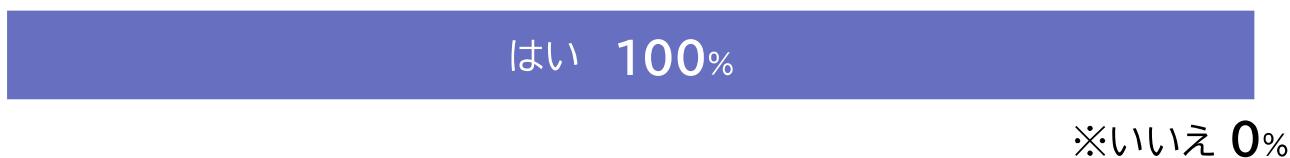


08 | お客様の声

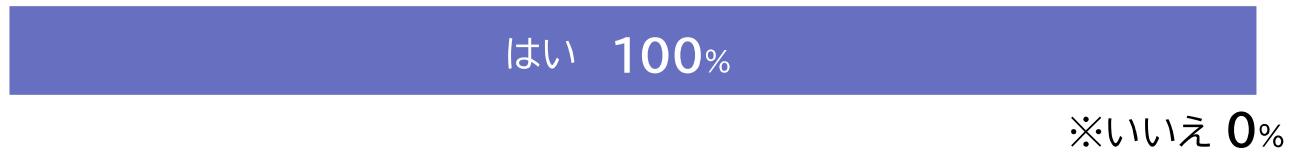
※11月～12月でアンケート実施、のべ55名回答



beans TARO COFFEEは地域のふれあいの場になっていますか？



beans TARO COFFEEは来年度も続けてほしいですか？



08 | お客様の声

※11月～12月でアンケート実施、のべ55名回答



お客様からのご意見欄より(抜粋)

- ・初めてですがとてもよい時間を過ごせました！ありがとうございました！
- ・子供たちにとって、良い経験になっていると思います。大変でしょうが少しでも長く続けることを希望しています。
- ・大変おいしかったです。ていねいな対応で大変いやされました。がんばってください。
- ・写真のサービスもよいと思います。コーヒーカップのシールすごくかわいいです。いろいろなバージョンで作ってほしいと思いました。
- ・おいしいコーヒーごちそうまでした！カフェだけでなく、小物販売までされていてすごいです。またお邪魔するのでよろしくおねがいします☆
- ・ごちそうさまでした。あたりが出てたのでまた来ます。
- ・皆様ていねいに接客されていて、とても楽しく過ごすことができました。手書きの絵もとてもいいと思います。
- ・季節に合わせて店内の雰囲気がかわり、何度も来ても楽しめる場所です。おいしいコーヒーをありがとうございます！
- ・いつまでも続くといいですね！
- ・いつもありがとうございます。元気出ます！

09 | 出張喫茶の成果



接客技能

その場の状況に応じた「生きた」
接客技術を身につけることが
できた。



コミュニケーション能力・協働する力の育成

お客様にとって心地よい店づくりをめざして自然と生徒間でのコ
ミュニケーションが生まれ、協力する体制を培うことができた。

09 | 出張喫茶の成果



● 職業観

- ・生きた経験により、サービス業への興味関心や就労感につながった。
- ・お店を経営する視点により、実行力や自己有用感を高めることができた。



● 地域のコミュニティの場

10 | 出張喫茶の今後の課題



● 生徒一人ひとりの特性に配慮する

喫茶店内の様々な役割と生徒一人ひとりの特性がある中で、できる限り相乗効果を生み出せるように配慮していくことが求められる。

● 新型コロナウイルス感染症への対応

衛生面および安全面の両面から、お客様に安心して過ごしていただける環境づくりに引き続き努めていく。



10 | 出張喫茶の今後の課題



● 喫茶の基礎となる技能のさらなる向上

技能向上とともに、「自分がお客様ならどうしてほしいか?」
という客観的視野も育んでいきたい。



● 地域の皆様に長く愛されるお店づくり

多くの団地住民に利用していただいている一方、コロナ禍
で外出から遠のいている方々もおられるため、一人でも多
くの方にお越しいただけるお店づくりを行っていきたい。



多くのご支援、本当にありがとうございました！

兵庫県立阪神特別支援学校分教室 TARO COFFEE 一同

